

被害想定一覽

規模	現象発生イメージ
小規模噴火 ・水蒸気爆発 (1974年噴火等)	
中規模噴火 ・マグマ噴火 (1801年噴火等)	
大規模噴火 マグマ噴火 (871年噴火等)	

現象	設定方法
噴石	①弾道計算(噴出初速250m/s)・他火山事例より4km
降灰	②小・中・大規模噴火:降灰シミュレーション(10万m ³ 、100万m ³ 、210万m ³)
降灰後の土石流	③1/2降雨(小・中・大規模噴火):二次元氾濫シミュレーション
火山泥流 (融雪型・火口噴出型)	④中規模噴火(噴出土砂量90万m ³):二次元氾濫シミュレーション ⑤大規模噴火(噴出土砂量210万m ³):二次元氾濫シミュレーション ※小規模噴火による火山泥流については、1974年の噴火時の実績から、下流域に影響を及ぼすことはないと考え、具体的な被害想定は行わない。
火砕流	⑥中規模噴火(噴出土砂量90万m ³):二次元氾濫シミュレーション ⑦大規模噴火(噴出土砂量210万m ³):二次元氾濫シミュレーション
溶岩流	⑧中規模噴火(噴出土砂量350万m ³):二次元氾濫シミュレーション ⑨大規模噴火(噴出土砂量2100万m ³):二次元氾濫シミュレーション